

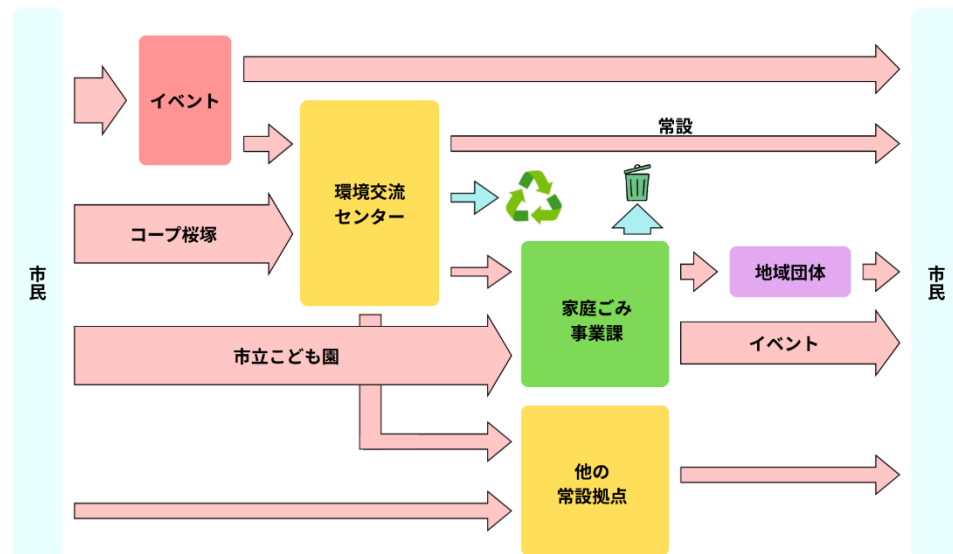
子ども服リユース「おゆずりぐるり」～市民団体と行政の協働による使用済み子ども服の取組みの拡充と発展～ (特定非営利活動法人とよなか市民環境会議アジェンダ21)



- 各家庭で不要となった子ども服について、昨年度のモデル事業から継続の取組みとして、豊中市内の公共施設等の常設拠点や図書館等のイベント会場で、回収・無料配布を行った。
- 継続の取組みを土台部分とし、取組みを発展的に拡充するため、赤ちゃんのいる家庭が集まる機会での子ども服の配布や、高校生と連携した企画の実施を行った。
- さらに、新規の取組みとして、豊中市内の子ども服の現状把握をするためのアンケートの実施や、常設拠点での子ども服の動向把握、独自の資金獲得の試行（ワークショップ）などを行った。

事業の全体像

豊中市内では、不要となった子ども服を常設拠点やイベント、スーパー1店舗で回収するとともに、豊中市も市立こども園で回収している。回収した子ども服は、常設拠点やイベントでの配布や地域団体等への提供を通してリユースしている。



取組の様子



高校生との連携企画



資金獲得の試行実施

取組の成果

- 事業の実施状況
 - 子ども服の配布 12,794枚、回収 14,992枚、参加者 3,774人
 - 子ども服の現状把握をするためのアンケート 有効回答287件
- 事業の効果
 - 豊中市の資源化可能な繊維類の削減の約0.36% (市内全体)
 - 子ども服配布による家計支援の効果 約590万円相当 (概算)
 - 豊中市内に存在する子ども服の枚数 約271.8万枚 (概算)
 - 子ども服のリユース率 96.9% (本モデル期間中)